

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 22 日 (18 : 30 ~20 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 安田 堀 上田 田上 沖野 高田 高森  
大同 安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	6	1		9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		8	1		9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?		8	1		9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		7	2		9

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用前に見学に来ていただき施設の説明をしたり、自宅に訪問し意向の確認を行っている。
- ・利用開始時には話やすい雰囲気作りや積極的にコミュニケーションを取っている。訪問等は慣れるまではできるだけ同じ職員が対応するなど配慮している。
- ・ご利用者の状況はミーティング・記録 (パソコン) の確認、引き継ぎノートで共有できている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・新規相談から利用開始までに十分なアセスメントができでならず、利用されてから情報収集する内容もある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・担当職員が中心となって、日頃の関わりの中からお利用者の思いや言葉を記録に残し、職員全員が共有できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成27年10月22日(18:30～20:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 安田 堀 上田 田上 沖野 高田 高森  
大同 安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	4	3	1	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	4		9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		3	6		9
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	4	4		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>歩行訓練やリハビリを継続し目標の夕食やドライブ等に出かける事ができた。あまり人中を好まないご利用者も「楽しい事がしたい」という思いに家族に協力を得て、収穫祭に参加して頂き喜んでもらった。実践内容をしっかりと評価し次の計画書に反映させている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>日頃の業務に追われていて、ご利用者の目標や楽しみを忘れていて実現できていない。</li> <li>介護計画書を全体で確認する機会がなく、個々で確認している為、職員全体でなかなか統一した理解できていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>計画書の目標をしぼり、評価しやすく職員全員が処遇会議等で共有し再確認する。又次への目標に向けて関わりを持つ。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成27年10月22日(18:30～20:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 安田 堀 上田 田上 沖野 高田 高森  
大同 安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?			7	2	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	4			9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		6	3		9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	7			9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		6	3		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・送迎時、ご家族からの状態報告やご利用者の状態を把握し、ミーティングや普段の連絡事項で共有し基本的な対応や変化がある時の支援は柔軟に対応している。 ・日々の関わりからご利用者の何気ない言葉や行動に注意しその都度意向の確認している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご本人やご家族等から十分な生活歴の聞き取りが出来ていない。今後の課題である。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・日頃の関わりの中から情報収集に努め関わった者が記録に残す。初回面接時、ご家族にも協力してもらい「生活歴シート」を記入してもらいより深くご利用者を知る	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 22 日 (18 : 30 ~20 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 安田 堀 上田 田上 沖野 高田 高森  
大同 安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		3	6		9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		3	5	1	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		3	6		9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?			6	3	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・日頃からゆっくりと関わる時間を作ったり、送迎時の何気ない会話の中から情報を得ている。</li><li>・ご利用された日に変わった様子が見られた時は、ご家族に報告し自宅での生活に変化が見られないかなど聞きケアの参考にしている。</li><li>・苑主催で地域サロンを開催し地域の高齢者と一緒に参加してもらった。</li></ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・サービスを利用される事で地域の方が手を引かれる事があったり、ご家族も地域の資源を利用する事はできないと思っている又協力してもらおうと思うと個人情報をどこまで伝えて良いか迷いもあり把握が難しい。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・推進会議に職員が順番に参加し地域の意見を聞く機会を作り、地域で必要とされている事業所だと理解していく。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 22 日 (18 : 30 ~20 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 安田 堀 上田 田上 沖野 高田 高森  
大同 安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		2	6	1	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	8			9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	7			9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	5	1		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>ご利用者・ご家族のニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」のサービスが適切に対応できている。</li> <li>日々の関わりの中で、変化や気づきがあれば、ミーティング等で共有する事ができている。</li> <li>移動販売車に買い物に行き、近所の方と話ができたり、地域のサロンに参加できるよう、調整を行っている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>あけだの家を利用される事で、地域の方との関わりが無くなってきている方もいる。事業所の役割についてご家族・地域への説明が不十分であり、地域の資源を活用する取り組みができていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人の暮らしを支える地域資源の活用する為には、まずご家族に小規模多機能事業所の役割を知ってもらう。行事等への参加者が少なく、参加して頂ける様な手紙の渡し方、誘い方を工夫する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 22 日 (18 : 30 ~20 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 安田 堀 上田 田上 沖野 高田 高森  
大同 安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	9				9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	9				9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	9				9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		8	1		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>退院時には、ご家族と共にカンファレンスに参加し、退院後の生活についての話し合いを行っている。</li> <li>ご利用者・ご家族の意向を確認、介護計画を作成している。見直し前には、サービス担当者会議を開催している。</li> <li>地域ケア会議、ケアマネ会議、管理者会、ユニットイン北京都等の会議に参加し、地域との連携・情報交換を行っている。</li> <li>夏祭り・敬老会・花植え等、あけだの家の行事に参加して頂いたり、草取り・避難訓練等地域の行事に参加し、交流を図っている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>明田地区の行事には積極的に参加できているが、行事以外の関わりがあまりない。</li> <li>地域のサロンや、敬老会に参加できている方は少人数である。</li> <li>ご利用者一人一人が地域と、どの様な関わりを持っておられたか、把握できていない。</li> <li>ご本人やご家族が地域との関わりを望んでいない事もあり、具体的にどう関わって良いのか、わからない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の皆様に気軽に訪れてもらう事ができておらず、顔見知りになる為にも、行事を計画し招待したり、地域の行事に参加し顔なじみの関係作りを行う。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 22 日 (18 : 30 ~20 : 30)

7. 運営

メンバー 安田 堀 上田 田上 沖野 高田 高森  
大同 安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		1	6	2	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	4		9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		3	6		9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		4	5		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者・ご家族の意見や苦情に対して苑のマニュアルに沿って対応ができている。又地域の方からの苦情に対して、ご家族・地域の方・民生委員・市の職員・駐在所等の関係機関に参加してもらい状況を報告し課題を検討する事ができた。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・あけだの家の理念・事業計画はあるが、全職員が周知できていない。</li> <li>・ご利用者、ご家族、地域の方より意見・苦情・要望を聞く事はできているが、改善策が見つからない事もある。</li> <li>・明田地区以外の利用者が地域と、どの様な関わりがあるのか把握できておらず、協同した取組みができていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員全員が、あけだの家の理念、事業所計画を周知し、目標に向かって取り組む事ができるように、定期的に確認を行う。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 22 日 (18 : 30 ~20 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 安田 堀 上田 田上 沖野 高田 高森  
大同 安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	6			9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	4	1		9
③	地域連絡会に参加していますか	9				9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7	1		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新人研修、救命講習、認知症研修など毎月苑全体の研修があり、質を向上する為の取り組みに参加している。又他職種連携による終末期支援研修、看護職・介護職ステップアップ等、自身のレベルアップの為の研修に積極的に参加できている。</li> <li>・事故報告書、ヒヤリハット等ミーティング時に情報を共有し、処遇に対して検討を行っている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々のレベルアップを目指して研修に参加しているが、研修で学んだ事を、処遇会議等で共有できていない。検討課題も多くあり会議に十分な時間を取る事ができない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の研修で学んだ事を他職員に伝える機会を設け、情報を共有する事で、事業所全体のレベルアップに繋げて行く。又機会を設ける事ができない場合は、研修内容を回覧する。</li> </ul>	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 22 日 (18 : 30 ~20 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 安田 堀 上田 田上 沖野 高田 高森  
大同 安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	3			9
②	虐待は行われていない	7	2			9
③	プライバシーが守られている	2	7			9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	8			9
⑤	適正な個人情報の管理ができています	3	6			9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束ゼロ委員会が設置してあり、常に身体拘束をしないケアに取り組んでいる。又、毎年目標を決め色々な取り組みをしている。</li> <li>・個人ファイルは鍵のかかっている書庫に入っている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・時々、慣れ慣れしい言葉使いで話をしていたり、言葉の拘束になっているのではないかと思う時があり自分で気づいて言い直す事はあるが、他の職員を注意する事はできにくい。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境的な事やご利用者の状態に配慮し声をかける。</li> </ul>	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 丹後大宮福祉会	代表者	石河良一郎	法人・ 事業所 の特徴	家庭的な雰囲気を大切にしながら、住み慣れた地域での生活が継続できるように、一人一人の意向や、想いに寄り添い、日々の関わりを大切にしています。又、地域のサロンの開催、地区の行事に積極的に参加し、身近な事業所として、困った時は、気軽に相談に来て頂ける「家」を目指しています。
事業所名	小規模多機能型 居宅介護事業 おおみや苑あけだの家	管理者	安田豊子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	5人	0人	0人	0人	0人	2人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			・おおらかに楽しみを持って、今出来ている生活が継続出来ればよいのではないか	・運営推進会議にて行事以外の取り組み内容（研修・訓練等）も伝えていく。
B. 事業所のしつらえ・環境			・会議室が別にあり、事業所に入ることがないので、わからない。	・運営推進会議後、ご利用者さんと一緒に、ティータイムに参加して頂き、事業所の雰囲気を感じてもらう。
C. 事業所と地域のかかわり			・認知症安心サポート相談窓口の看板もあり、分りやすいが、実際に相談に来られているかどうかは分からない	・個々の職員が地域の行事・イベントに積極的に参加する。 ・地域福祉部便りを活用しアピールする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			・報告を受け、行事やイベントに参加している様子は伺える。 ・利用者が地域での活動を望んでいない事もあり、参加が難しい。	・本人を取り巻く環境、家族関係地域との関係など、本人の暮らしを知る。
E. 運営推進会議を活かした取組み			・運営推進会議にて、利用状況の報告があり、情報収集が出来る。 ・会議にて地域サロンのチラシを配布し地域の方への参加の声掛け、協力をしてもらった。	・運営推進会議で地域の行事等の情報を共有し参加できるように協力していく。
F. 事業所の防災・災害対策			・事業所の火災訓練に参加した。 ・地域の防災訓練に参加し、要支援者の避難方法が分った。	・事業所の火災訓練継続と台風、水害、地震等の防災訓練を行う。 ・地域の防災訓練に参加する。